

美瑛高校だより

2020年6月24日
北海道美瑛高等学校

勇気とは 明確な目標を持ってチャレンジすること

校長 升田 重樹

6月7日(日)に開催予定であった「丘のまちびえいヘルシーマラソン」が中止になりました。例年、本校は生徒・教職員が総出でこの大会の運営業務を行っています。今年は私自身がハーフマラソン部門に出場し、業務にあたっては生徒たちの姿を走りながらカメラにおさめようと考えていたのですがとても残念です。又、7月に開催予定であった学校祭も中止となりました。生徒たちはとても残念な思いをしています。しかし、今は全人類が耐える時です。平穏な日々がふたたび訪れた時に、新たな力が身に付いているように、今は耐えながら走り出す準備をしておきましょう。

走り出すと言ったら話は変わりますが、今から15年ほど前、私は某高校のラグビー部の顧問をしていました。夏に数校と合同合宿を行っていましたが、ある高校の1年生にニュージーランドからの留学生の少年がいました。体の線は細く、とてもかわいらしい顔をしていました。試合になるとパスをしないう一人で走り込んでボールを奪われ、再三のチャンスを潰してしまい、周りのチームメイトから罵声を浴びていました。レフリーをしていた私は心配になり、ゲームが途切れた時に彼にだいじょうぶかと話しかけましたが、日本語のわからない彼は困惑しているだけでした。それから年月が経ち、2019年、この留学生の少年は日本

代表チームの主将としてラグビーワールドカップ日本大会予選リーグ全勝突破の立役者となりました。そうリーチマイケル選手です。後に彼は日本に來日した高校時代当初を振り返り、辛かったが顧問の先生と将来の日本代表選手に必ずなる約束をして日々努力精進したと言っています。今や代表選手どころか日本ラグビー発展の最大の功労者と言っていいでしょう。私は日本の熱き心を持った彼をとても尊敬しています。



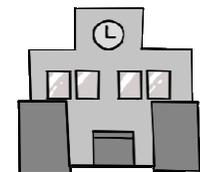
よく将来の夢を持ちなさいと簡単に言いますが、夢とはなんでしょう。私は明確な目標だと考えます。目的や目標をはっきりと決めなければ行動を起こすこともできず、何も変化はしないでしょう。リーチマイケル選手は明確な目標を持つことによって日々努力し、様々な困難を克服して強靱な肉体と卓越したプレイスキルを身に付けただけでなく、人間としてもたくましく成長しました。

生徒の皆さんにもぜひ将来への明確な目標を持ってほしいものです。何を目標にして良いかわからない人もいるかもしれませんが。そういう人は日々の高校生活を大切にしてください。そうしたら必然的に目的や目標が生まれてくることでしょう。

今は誰もが苦しい時です。リーチマイケル選手は「苦しい時にこそ優しくなれるのがラグビーマンだ。」と言っています。これはラグビーマンだけではなく、人として共通して言えることです。この期間は決して何もできないわけではありません。今やれることは何かを常に考えて行動に移しましょう。

美瑛高校ホームページについて

昨年の6月号に「本校のホームページの様式が変わります」という記事を掲載し、学校情報を発信し続けて1年が経過しました。アクセス数は6月15日現在で4万5千件を超えています。もちろん、延べ人数ですし、学校の緊急連絡等、非常時の連絡手段としての機能も持っていますのでその数字は単純なものではありませんが、それでも毎日120人以上の方が閲覧しないとその数字は記録できません。また、アクセス時に「投票」してくださってる方々もいらっしや、ご覧いただいていることを大変嬉しく感じています。ありがとうございます。既にご覧いただいていると思いますが、アドレスは<http://www.biei.hokkaido-c.ed.jp/>になります。生徒の活動や学校行事等はもちろん、様々な学校情報を随時アップロードしておりますので、是非ご覧ください。今後も本校HPをよろしく願い申し上げます。



就職戦線開始

実は昨年度も同じ書き出しをしましたが、皆さんは毎年7月1日が何の日かご存じでしょうか。もちろん、テレビやネットで「今日は何の日?」という情報が流れていますから、様々な「〇〇の日」が出てくることと思いますが、高校生にとって7月1日は高卒求人公開が始まる日です。その日を皮切りに企業の方もオフィシャルに高校訪問に見えたりします。例年は履歴書の受付は9月5日から、採用試験は9月16日からですが、今年度においては履歴書の受付は10月5日から、採用試験は10月16日から開始と、それぞれ1ヶ月後になります。そう考えると「始まる」という意識はまだないかもしれませんが、それでは後れを取ります。逆に今から準備を始めてる人は最後まで粘り強く頑張っておほしいと思っています。

恐らく担任の先生をはじめ、色々な先生から「挨拶」「身だしなみ」等についてきちんとやろうと言われていることと思いますが、企業の担当者は「学校の雰囲気」を敏感に感じ取ります。先に述べた皆さんの挨拶や身だしなみはもちろん、皆さんの表情、授業の雰囲気（廊下から感じ取れる部分も含めてです）清掃の状況等、見てないようで実はじっくり観察しています。3年生は既にご存じだろろうと思いますが、就職試験で面接がない企業はほぼありません。従って面接試験で合否は決まるのですが、その前に先ほど述べたようないわゆる「学校の雰囲気」でスタートの地点が変わります。企業担当者が「挨拶もできて、校舎内もきれいで、活気もある良い学校だなあ」と思ってくだされれば、他校の受験者よりかなりリードした状態で面接が始まります。逆に「挨拶はしない、服装はだらしない、だめな学校だなあ」という印象で始めると、ゼロからではなくマイナスからのスタートとなるわけです。3年生の皆さんが頑張るのはもちろんですが、在校生である1・2年生の皆さんも含めて試されるいわば

「学校同士の団体戦」の面もあるのです。とりわけ「学校の雰囲気」は、高校3年生だけがつくるものではありません。そして、その学校の雰囲気は年々引き継がれていくものです。美瑛高校に所属する全員一丸となって、就職戦線を戦い抜き、勝利しましょう。

面接に必要な礼法の練習です→



進学講習(平常時放課後講習)

6月1日(月)から学校が再開され、いよいよ本格始動してきたところですが、世の中の的にも「学習の遅れ」が不安視されているところです。とりわけ3年生にとっては、学習そのものの遅れもさることながら、自分が希望している進学先に合格できるのだろうか、という不安が例年以上に大きいことと思います。

そんな中、本校でも授業日における進学講習を実施しています。放課後の講習会ですので実施ができないときもありますが、基本的には月曜日～木曜日まで実施予定です。今月においては国語は火曜日、数学は月・火・木曜日（火曜日は国語の次の時間に実施）英語は水曜日、理科が隔週で月曜日や木曜日に実施している状況です。



学校ホームページの記事にも記載しましたが、進路は「先んずれば人を制し」ます。特に3年生は「今やるべきこと」を「今から始める」ことが非常に重要です。「明日から」と考えがちな人は、是非思考様式を変えてみてください。「遅すぎ」はありません。でも行動しないと「始まり」ません。「今すぐ」行動していきましょう。

学校の再開について

新型コロナウイルスの脅威にさらされながらも6月1日(月)から通常の学校生活が始まりました。多くの生徒、保護者の皆さんはもちろん、我々教職員についても通常の学校再開に大変嬉しく思っているところです。これも偏に生徒・教職員・保護者の皆さんが感染防止の徹底に努めてもらった賜物と思います。とはいえ、新型コロナウイルス感染症の脅威が消失したわけではありませんし、ましてや今までどおりの生活様式でいいということでもありません。過日学校からもお知らせした「新しい生活様式」を鑑みながら、気を引き締めるところは引き締め、学校生活全般に臨んでほしいと考えています。美高祭をはじめ、多くの学校行事が中止せざるを得ない状況の中、なかなか気持ちを切り替えられない人もいますが、時間は待ってくれません。「今できること」「今すべきこと」「今考えるべきこと」をしっかりとらえながら、自分のために日々の学校生活に全力を尽くしてください。